

災害時の緊急告知に活躍

ビットサイン (美里町)

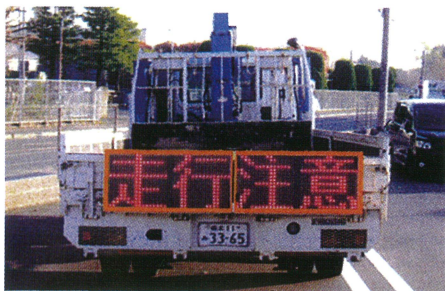
電子部品・デバイスの実装…電源非調達地域対応、簡易操作・省電力可搬式サイネージの開発

災害時の誘導告知などに活躍する可搬式LED表示装置(サイネージ)を開発。携帯電話などからメールで表示内容を指定できるほか、消費電力の低減化を図り、乾電池や車載バッテリー、ACCアダプターなど、広範な電源対応と長時間駆動、運用操作の簡素化を実現している。

大きな特徴は、持ち運びできる点。「通行止め」「土砂崩れ」など、災害時に必要となるメッセージをその場で設置できる。展開時は横1722ミ、高さ450ミ、奥行440ミ。1文字400ミ四方、16×16ドットの表示が4文字で、60

0ミ先から表示を、100ミ先から文字をそれぞれ認識できるという。重さは14・9キロ。

従来のLED表示装置



トラックの後部に取り付けられた可搬式サイネージ

は、あらかじめ本体内蔵のメモリに取り込んだメッセージや画像のみを表示していたため、緊急メッセージなど即時・即応性に乏しかった。本体に携帯電話と同様のメール機能を設けたことにより、メール送信で必要なメッセージを伝えることができ遠隔地での操作も可能になった。

さらに単1乾電池8本で

約30時間稼働は、国内でも類を見ず。車載用の12ボルト、24ボルトの電源のほか、固定型と同様のAC100ボルトにも対応する。

可搬式の特徴を生かすため、電源の効率を90%以上に高め、省エネ化を徹底。耐久性についても信頼を得ており、警察・消防・行政関係、道路事業団などからの引き合いがあるという。

【株式会社ビットサイン】

本社は児玉郡美里町北十条120。神戸信夫代表取締役。1971年の創業以来、電子機器の設計・開発・製造を行っており、各種電子機器の受託開発やOEM生産のほか、LED電光表示器を自社ブランドで全国に販売している。近年はETCや工事規制表示板など交通安全器具用電光表示器のOEM生産も伸ばしている。